

# 負傷(傷病)原因報告書

記入例

(窓口) 年 月 日

被保険者 記号・番号	古河 <i>保険証記載の8桁 の番号</i>	連絡先 ( <i>古河 太郎</i> ) 様 電話: ○○ ( ○○ ) ○○
場所	(○○番地付近、古河市役所前方道路) (発生日: ○○年 ○月 ○日)	
負傷(傷病)者	<i>古河 花子</i> 様 (○○) 歳 世帯主との続柄 ( <i>子</i> )	
負傷(傷病)原因	1. 自損 2. 第三者行為 ( <i>交通事故</i> ・ 暴行 ・ その他 )	
加害者の判明	1. <i>判明している</i> 2. 判明していない	
加害者の判明 している場合 入する)	<i>総和 次郎</i> 様 (住所: <i>古河市下大野○○番地○○</i> (電話: <i>△△ ( △△ ) △△</i> )	
警察への届出	1. <i>届出をしている</i> 2. 届出をしていない	
示談の有無	1. 示談をしている 2. <i>示談をしていない</i>	
国保の使用状況	1. <i>国保を使用した</i> (平成・令和 ○年 ○月 ○日から) 2. 国保を使用していない ( 自費・相手保険・労災・その他・使用希望 )	
給付状況	1. 入院中 2. <i>通院中</i> 3. 完治	
診療を受けた 医療機関名	<i>○○病院</i>	
負傷時の状況	1. 就労中 2. 通勤中 3. <i>左記以外</i>	
飲酒(アルコール)	1. していた 2. <i>していない</i>	
負傷(傷病)時の状況 ( 過失の程度がわかるように詳しく記入すること)	<p><i>(例1) 古河駅方面から直進し、交差点を青信号に従い左折し始めたところ、横断歩道を青信号で歩行中の人を発見し、停車したところへ後続車の相手車が自車の右後部に衝突し、頸部等を負傷し、救急車で病院に搬送された。相手はノーブレーキだった。</i></p> <p><i>(例2) 見ず知らずの人と口論になり、一方的に殴られた。</i></p>	

相手先が判明している場合は、必ず記入願います。

「示談をしている」場合、保険給付を受けることができません。

就労中・通勤中とした場合、労災申請の有無について、負傷時の状況欄に記入願います。

上記のとおり報告いたします。

令和 ○年 ○月 ○日

古河市長 宛

世帯主 住所 古河市 ○○○○

氏名 ○○ ○○ 印